

令和2年（2020年）7月豪雨
（第6回）非常災害対策本部会議

議 事 次 第

日時：令和2年7月10日（金）17:15～

場所：官邸4階大会議室

1. 開会 【内閣官房長官】
2. 気象の概要 【気象庁長官】
3. 被害状況等報告 【内閣危機管理監】
4. 各省庁の対応状況 【各省大臣等】
5. 内閣総理大臣発言 【内閣総理大臣】
6. 閉会 【内閣官房長官】

(土砂災害、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水に厳重に警戒)

<9日からの見通しの変化> 12日においても梅雨前線の活動が活発となる確度が高まり、九州北部地方、四国地方、北陸地方で警報級の可能性が高まった。

<概況> 梅雨前線が東シナ海から対馬海峡を通過して東北地方へのび、朝鮮半島付近にある前線上の低気圧が北東へ進む。西日本・東日本では局地的に雷を伴って非常に激しい雨が降っている。九州北部を中心に、これまでの記録的な大雨で土砂災害の危険度の高い状態が続いている。

<気象の見通し> 梅雨前線は来週にかけて本州付近にある見込み。前線上の低気圧は11日にかけて日本海を北東へ進み、前線の活動は活発となる見込み。西日本と東日本、東北地方では11日にかけて、局地的に雷を伴った非常に激しい雨や激しい雨が降り、再び大雨となるおそれがある。さらに12日以降も前線の活動が活発な状態が続き、大雨となるおそれ。

<警戒事項> 土砂災害、河川の増水や氾濫に厳重に警戒、低い土地の浸水に警戒。竜巻などの激しい突風や落雷に注意。各地の気象台が発表する警報等の気象情報や気象庁ホームページの危険度分布に留意。

<熊本県の見通し> 熊本県（天草・芦北地方、球磨地方）では、梅雨前線の影響で少なくとも12日にかけて雨が降り、10日は夕方にかけて、11日は明け方から昼前にかけて所により雷を伴い非常に激しく降る見込み。12日12時までに予想される48時間雨量は熊本県の多い所では、300から400ミリの見込み。

実況と予想される雨量（多い所） 単位ミリ

■ 昨日から予想雨量が減った地域

	降り始め(3日)から10日13時までの総雨量	11日12時までの24時間雨量	12日12時までの24時間雨量	12日12時までの48時間雨量
東北地方	164.0	100	100~150	150~250
関東甲信地方	973.5	120	100~150	150~250
北陸地方	329.5	100	100~150	100~150
東海地方	815.0	150	100~200	250~350
近畿地方	1074.0	100	100~200	150~250
中国地方	387.5	80	50~100	100~150
四国地方	1148.0	200	100~200	250~350
九州北部地方	1133.0	300	200~300	300~400
九州南部	1125.5	150	100~150	150~250

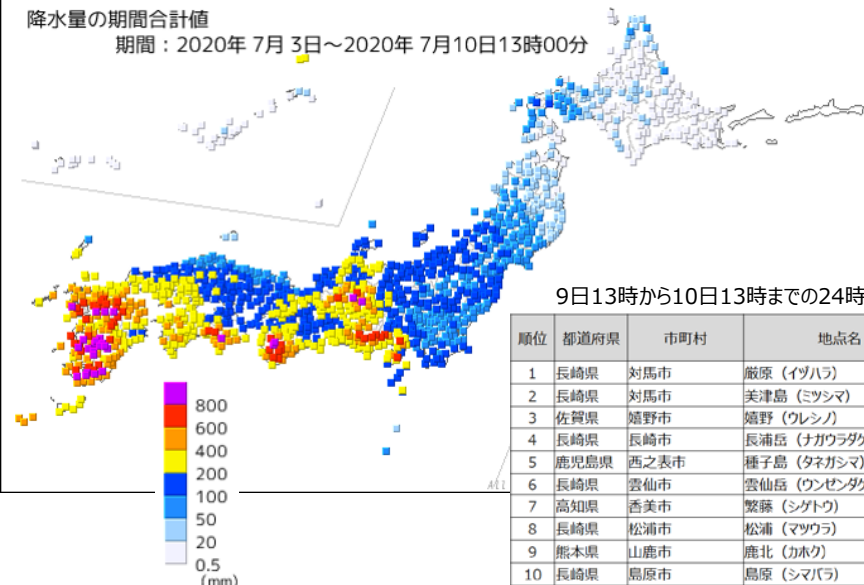
大雨の警報級となる可能性のある期間

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

日	10日		11日	12日
	12~18	18~6	6~24	
東北地方	大雨			
関東甲信地方	大雨			
北陸地方	大雨			
東海地方	大雨			
近畿地方	大雨			
中国地方	大雨			
四国地方	大雨			
九州北部地方	大雨			
九州南部	大雨			

降水量の期間合計値

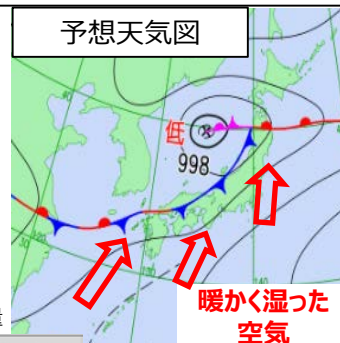
期間：2020年7月3日~2020年7月10日13時00分



9日13時から10日13時までの24時間降水量

順位	都道府県	市町村	地点名	期間降水量 (mm)
1	長崎県	対馬市	厳原 (イツハラ)	266.5
2	長崎県	対馬市	美津島 (ミツシマ)	201.0
3	佐賀県	嬉野市	嬉野 (ウレシノ)	194.0
4	長崎県	長崎市	長浦岳 (ナガウラダケ)	168.0
5	鹿児島県	西之表市	種子島 (タナガシマ)	159.0
6	長崎県	雲仙市	雲仙岳 (ウンゼンダケ)	143.0
7	高知県	香美市	繁藤 (シゲトウ)	136.0
8	長崎県	松浦市	松浦 (マツウラ)	134.0
9	熊本県	山鹿市	鹿北 (カホク)	132.0
10	長崎県	島原市	島原 (シマハラ)	131.5

予想天気図



暖かく湿った空気

7月11日 (明日) 21時

熊本県芦北町付近の天気 (10日11時)

